

VMS(映像・生体認証・体表面温度管理アプリ)基本操作マニュアル

Ver.3.5

〈基本条件〉

- VMSのインストールからの手順となります。
- 自立型サーマルカメラやIPサーマルカメラ等とPCをLANケーブルで有線接続していることを前提としています。
(無線接続だとデータ反映に失敗するので、推奨いたしません)

目次

- 1.VMS初期設定手順
- 2.初期登録手順(デバイス登録)
- 3.表示温度モニタリング方法
- 4.ライブビュー閲覧
- 5.パスワード変更手順

1.VMS初期設定手順

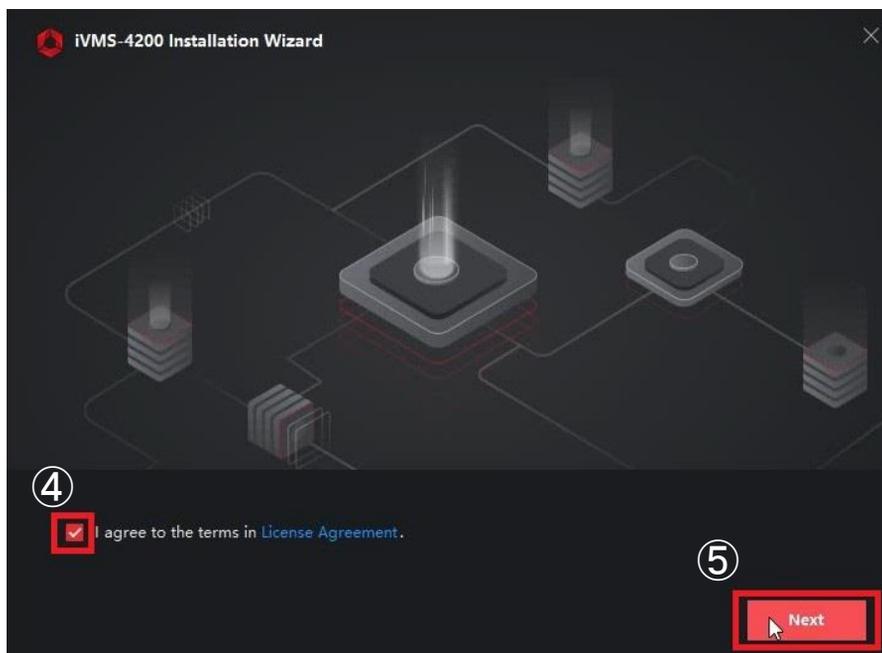
■事前に

①iVMS4200をダウンロードサイトから入手し、zipファイルを展開(解凍)する
<https://graspheresupport.com/download/post-452>

●最新バージョン(V3.0GUI)

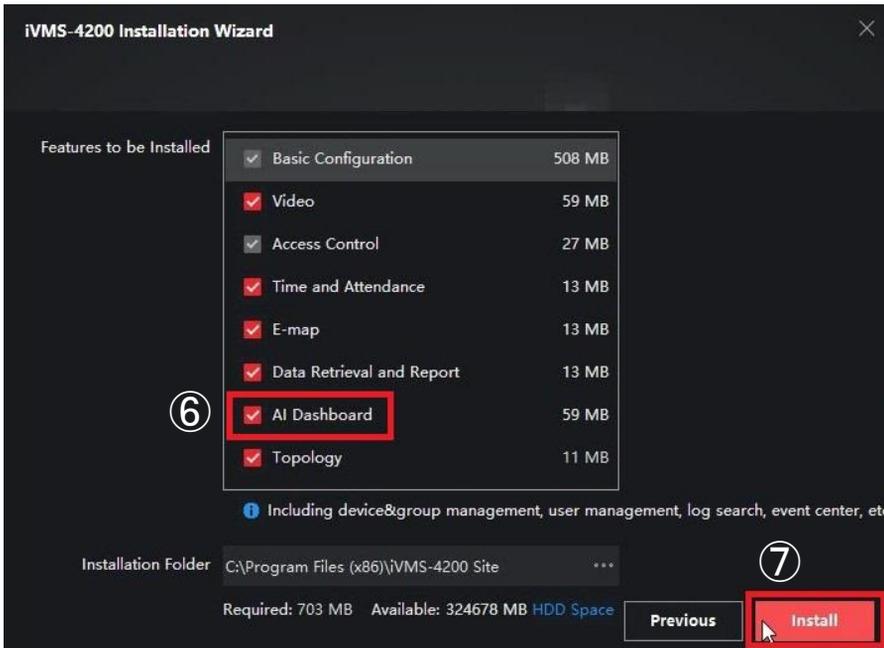
②iVMS-4200.exeを実行しインストールする

③.iVMS-4200  を起動する



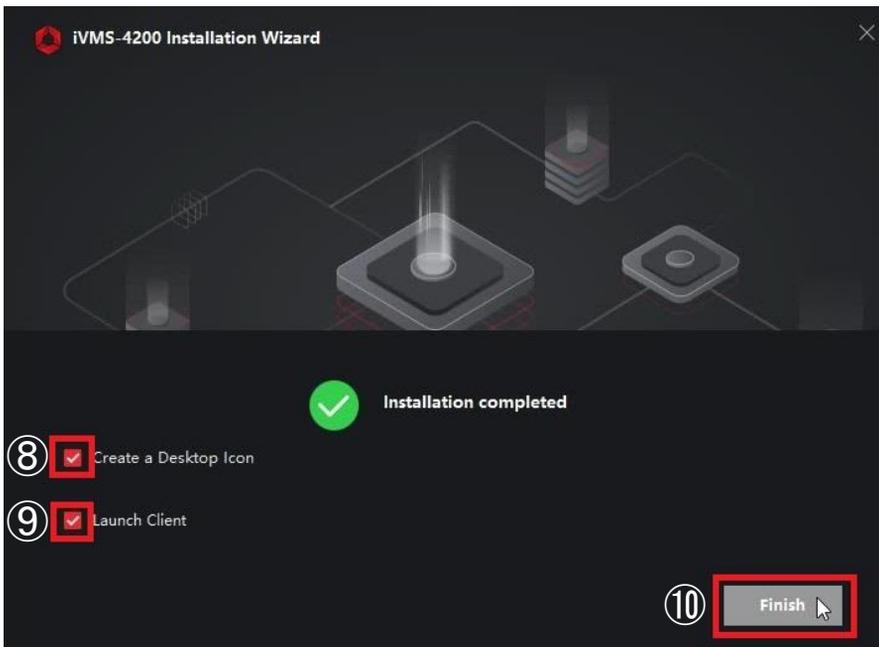
④[I agree to the terms in~]にチェック☑を入れる

⑤[Next]を選択



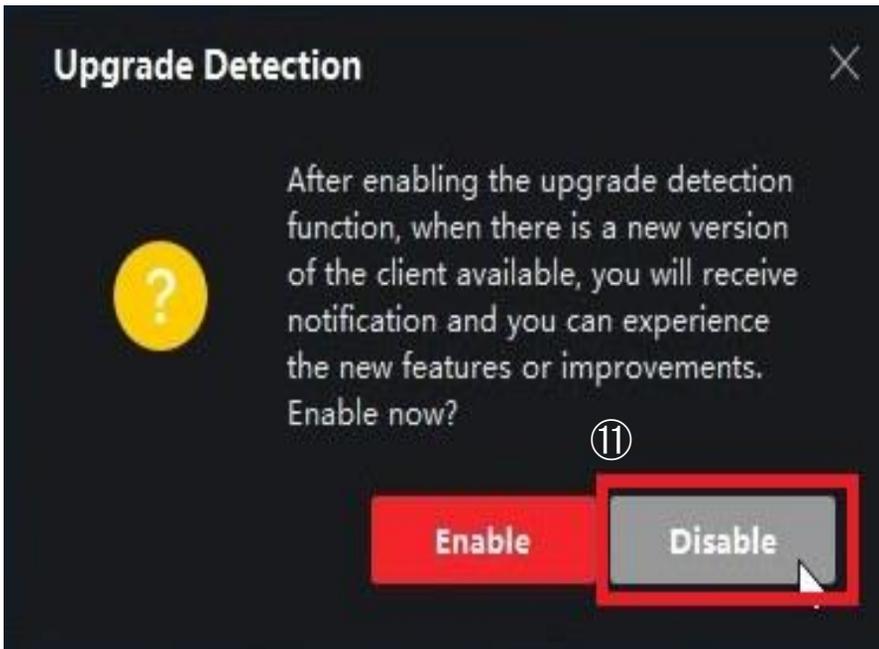
⑥[AI Dashboard]にチェック☑を入れる

⑦[Install]を選択

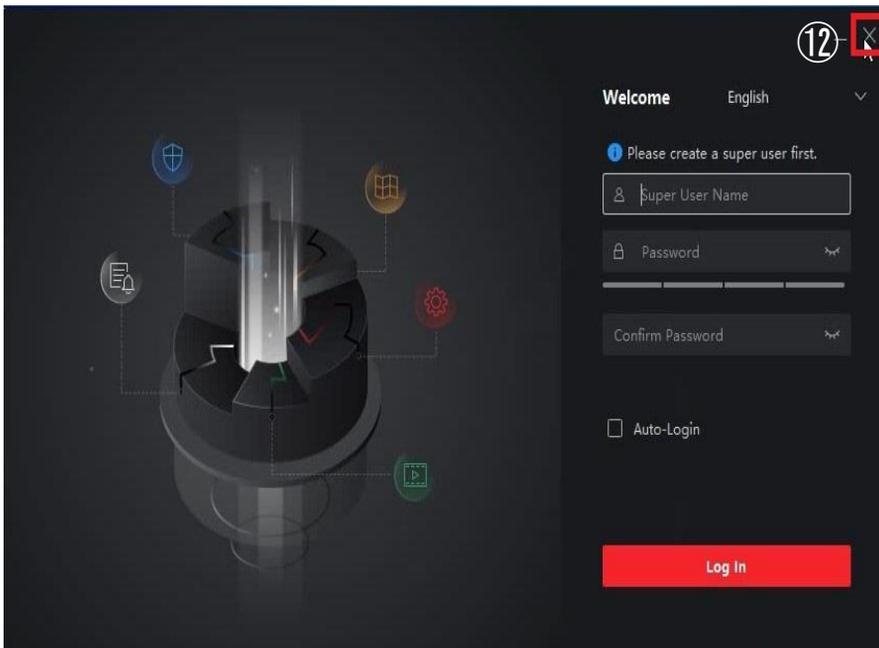


⑧⑨2ヶ所にチェック☑が入ってることを確認

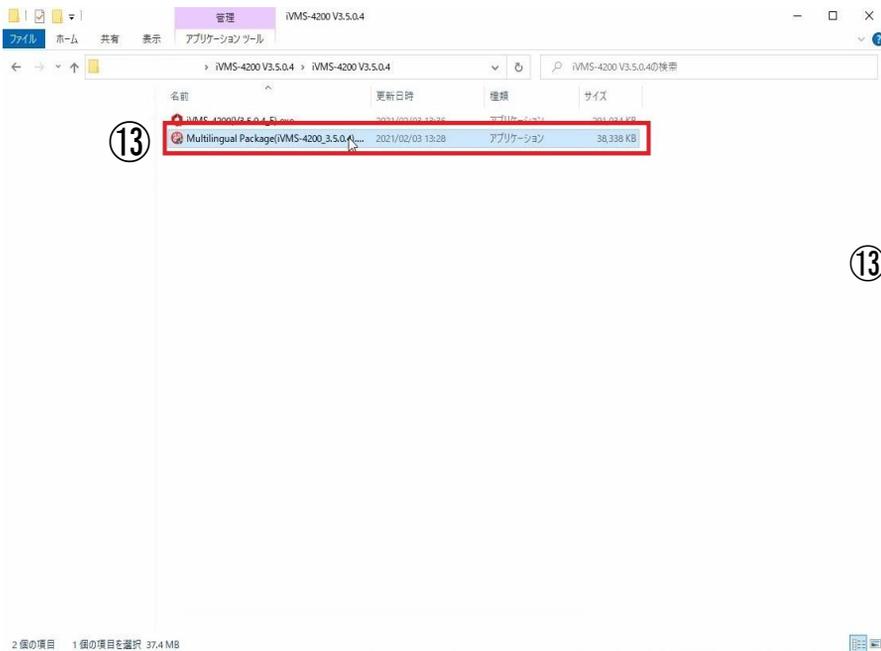
⑩[Finish]を選択



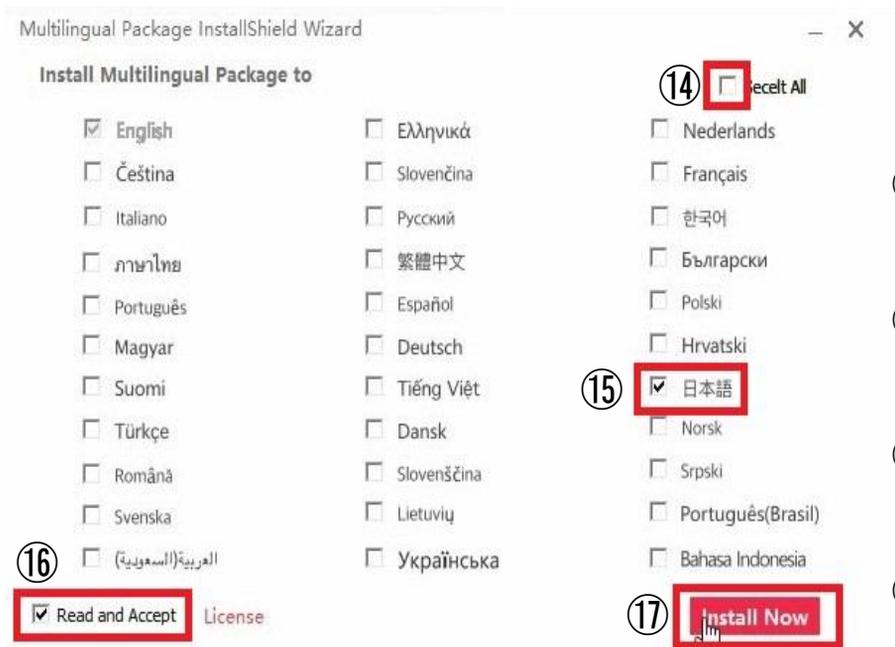
⑪[Upgrade Detection]の画面で[Disable]を選択



⑫[X]で一度画面を閉じる



⑬①で展開(解凍)したフォルダを開き、
[Multilingual Package(iVMS-4200_3.5.0.4).exe]を選択



⑭[Secelt All]のチェック☑を外す

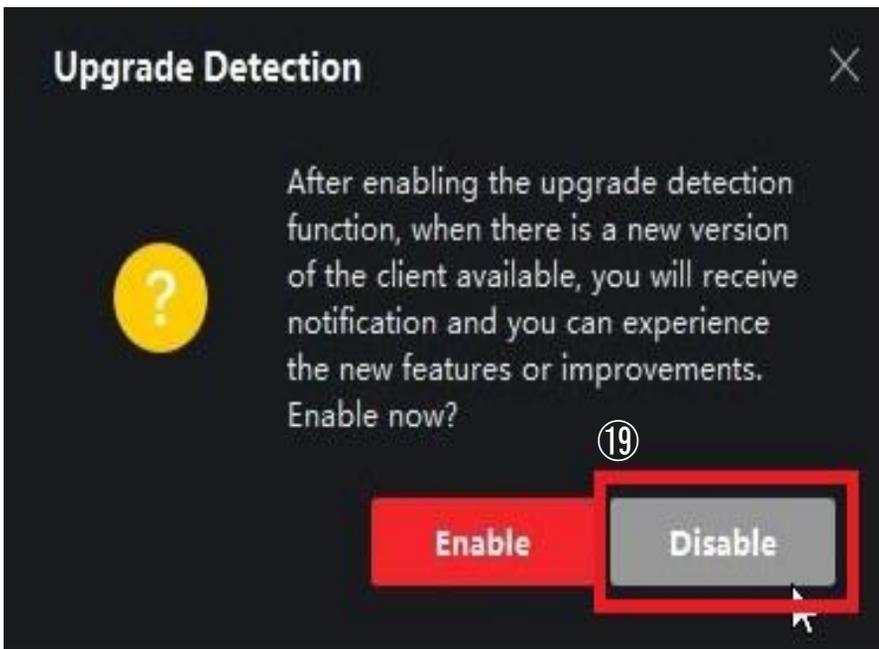
⑮[日本語]にチェック☑を入れる

⑯[Read and Accept]にチェック☑を入れる

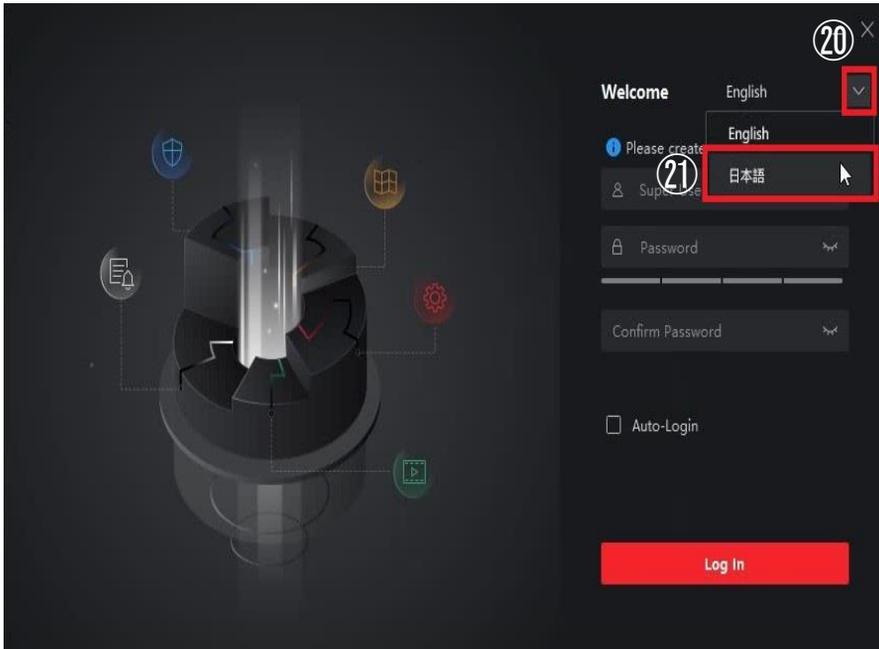
⑰[Install Now]をクリック



⑱インストールが完了したら、[Start Now]をクリック



⑲iVMS-4200  を起動をし、画面が出たら再度 [Disable] を選択



②0  をクリック

②1 [日本語] を選択



②2 [スーパーユーザー名] を入力

②3 [パスワード] を入力
※カメラ等の機器パスワードとは別になります

②4 [パスワードの確認] に再度上記②3で入力した [パスワード] を入力

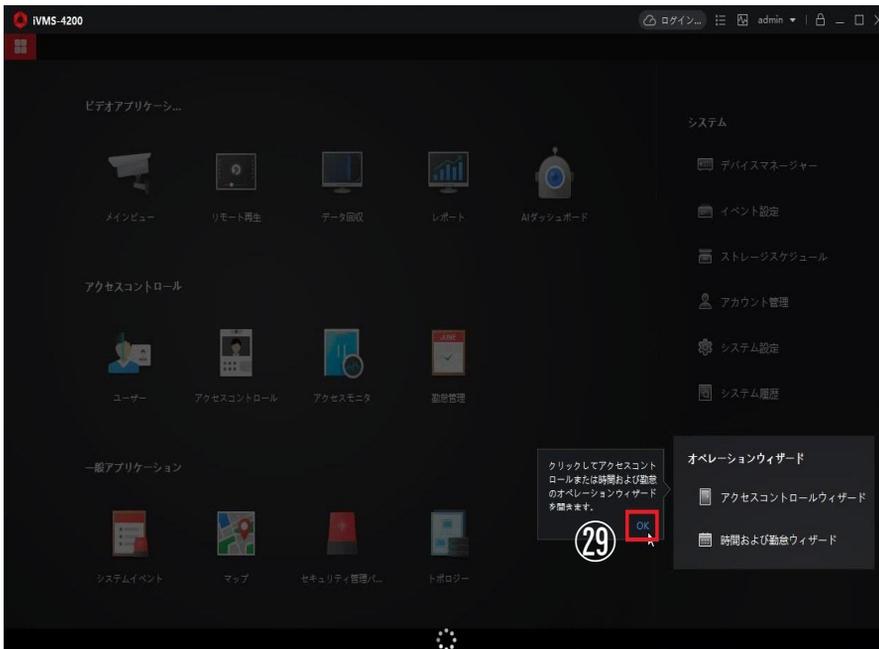
②5 [オートログイン中] にチェック☑を入れる

②6 [ログイン] をクリック

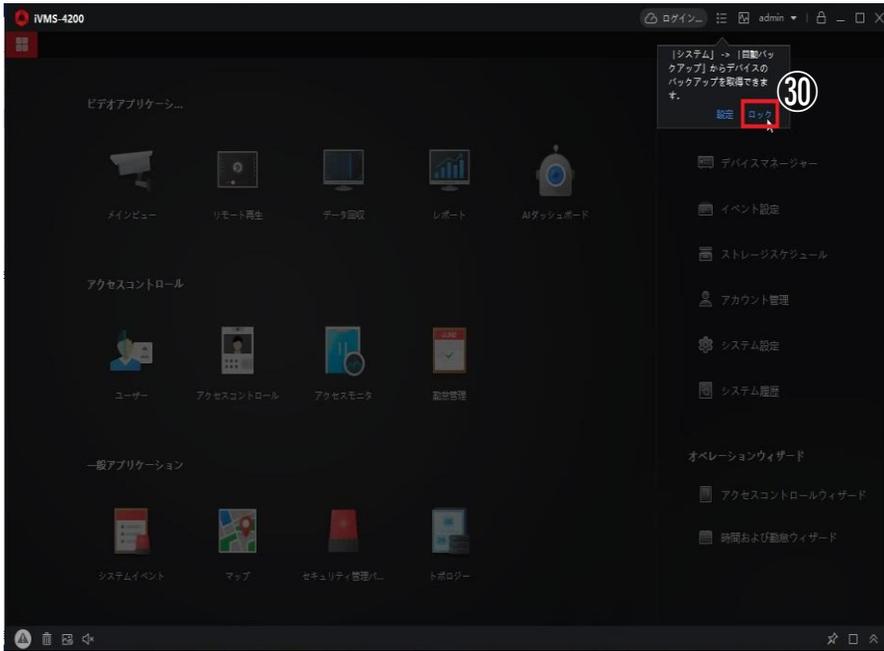


⑳ [1.~3.]までの質問項目を任意で選択し回答を入力

㉑ [ログイン]をクリック

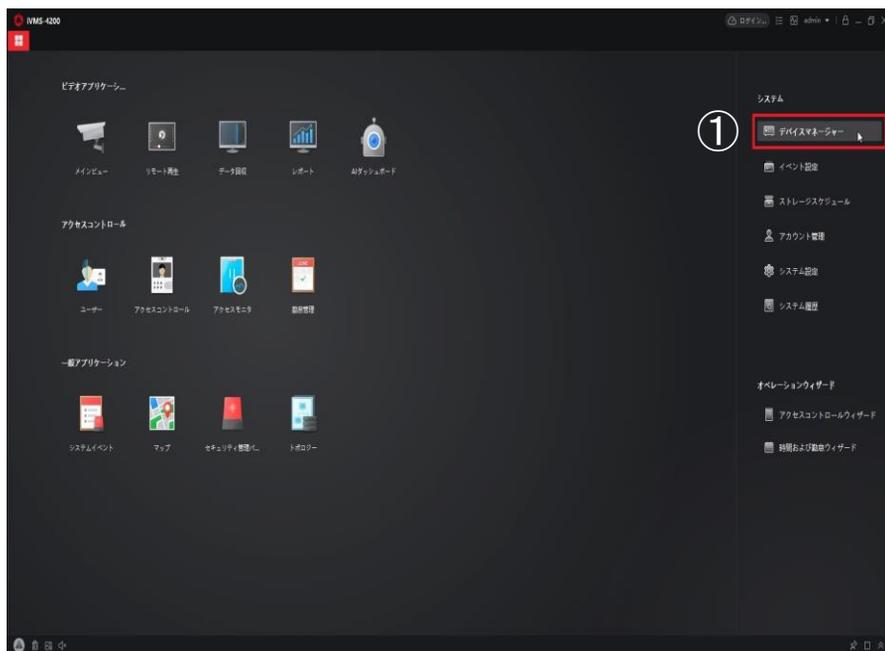


㉒ [OK]を選択

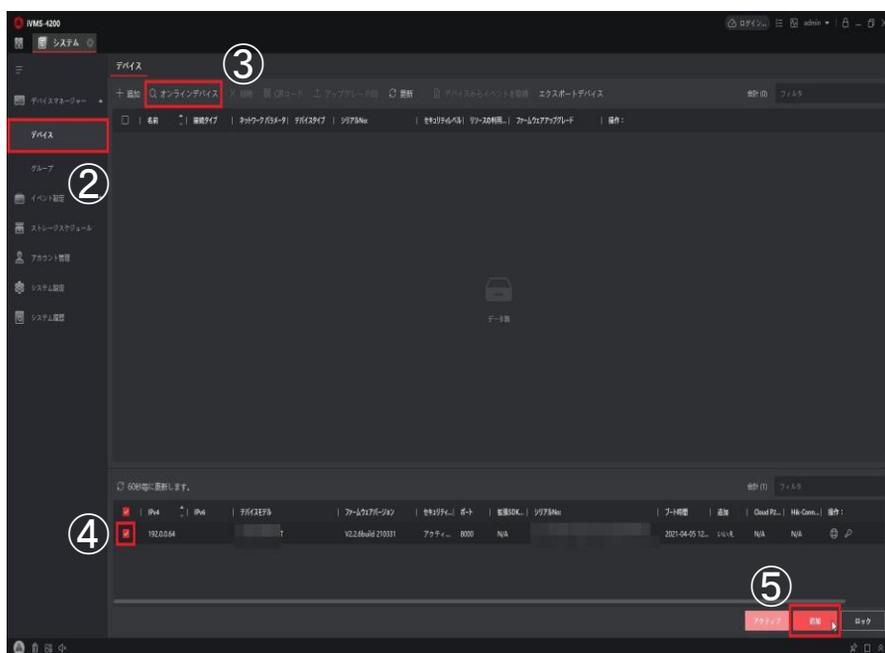


③⑩[ロック]を選択し、
初期設定終了

2. 初期登録手順(デバイス登録)



①メイン画面右側[デバイスマネージャー]を選択

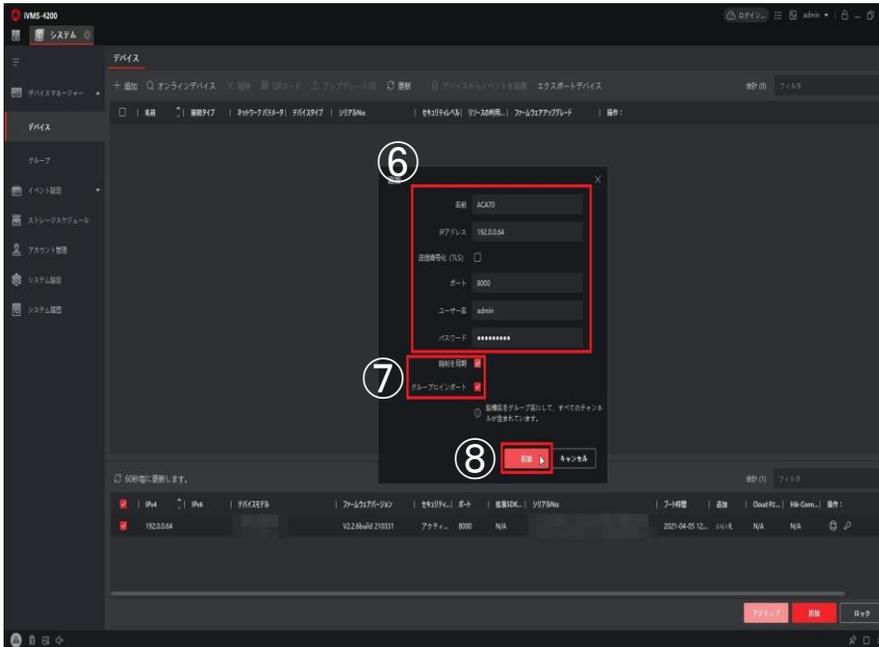


②左部[デバイスマネージャー]内の[デバイス]を選択

③[オンラインデバイス]をクリック

④画面下部に対象機器にチェック☑を入れる

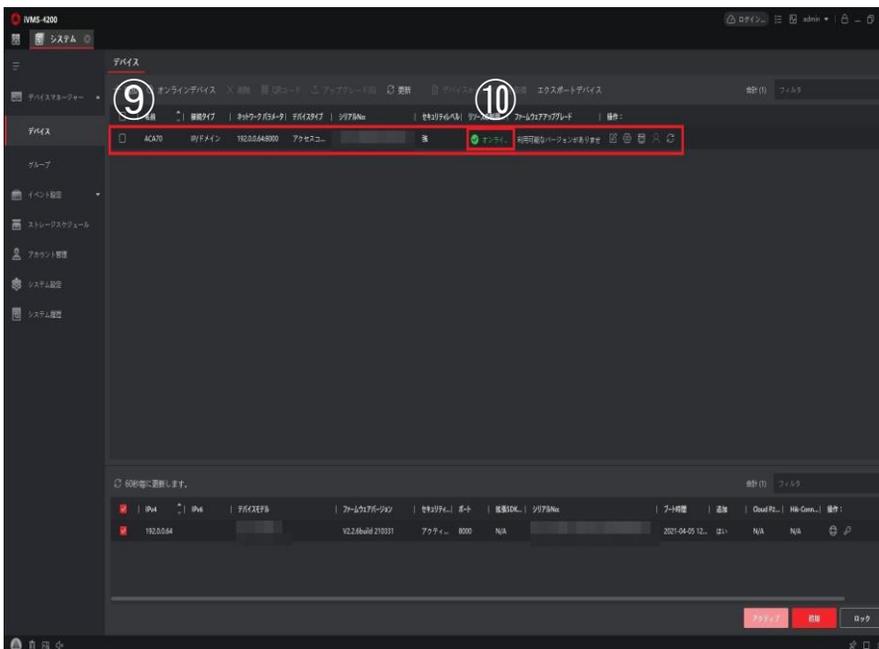
⑤画面右下の[追加]を選択



⑥空欄になっている項目を入力する

⑦[時刻を同期][グループにインポート]にチェック☑を入れる

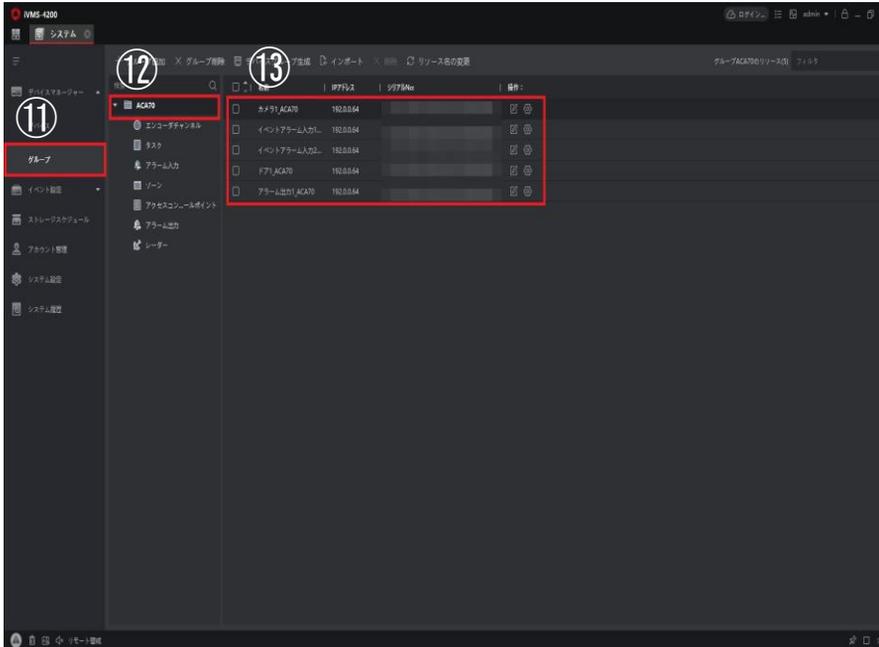
⑧[追加]を選択



⑨[デバイス画面]に登録したデータが反映されます

⑩ **オンライン** 表示されていることを確認

※オンラインにならない場合はパスワードまたはユーザー名が間違っている可能性がある為、一度機器登録を削除後に再登録を行ってください。



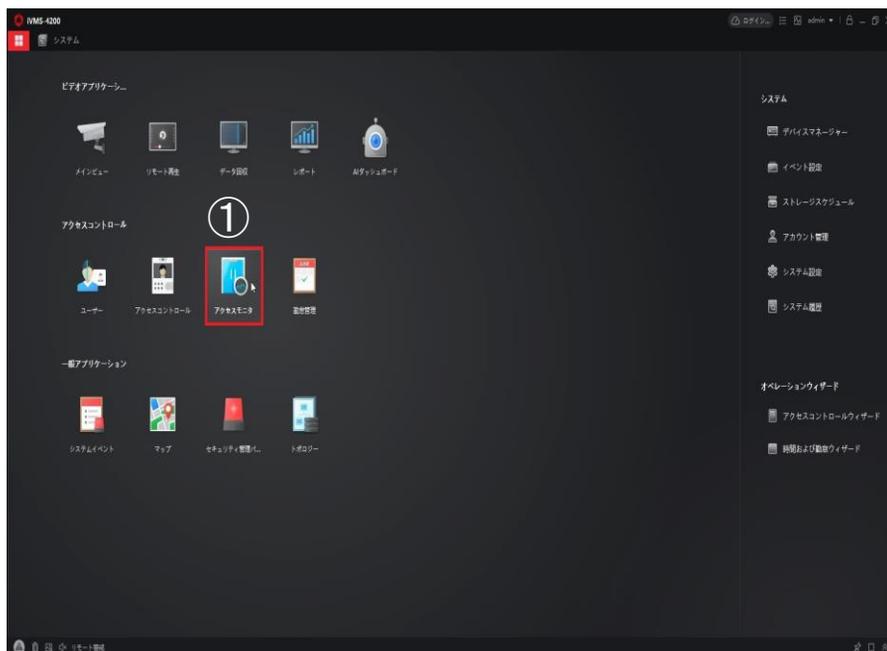
⑪左部[デバイスマネージャ
二]内の[グループ]を選択

⑫登録した機器が反映され
ている事を確認

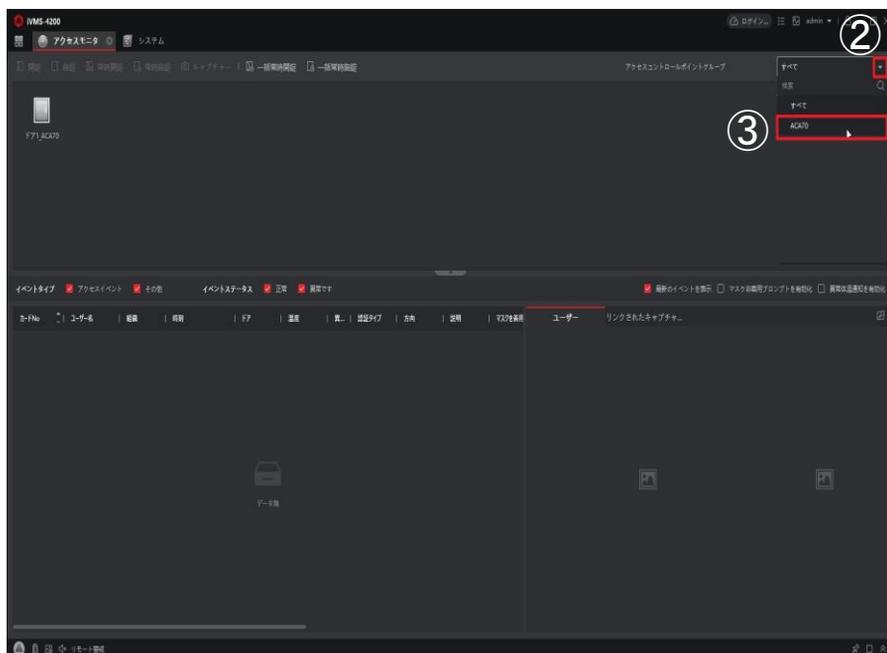
⑬中央部に各項目が
出ていることを確認し、
登録完了

3.表示温度モニタリング方法

※機器本体設定 体温測定のみ有効時

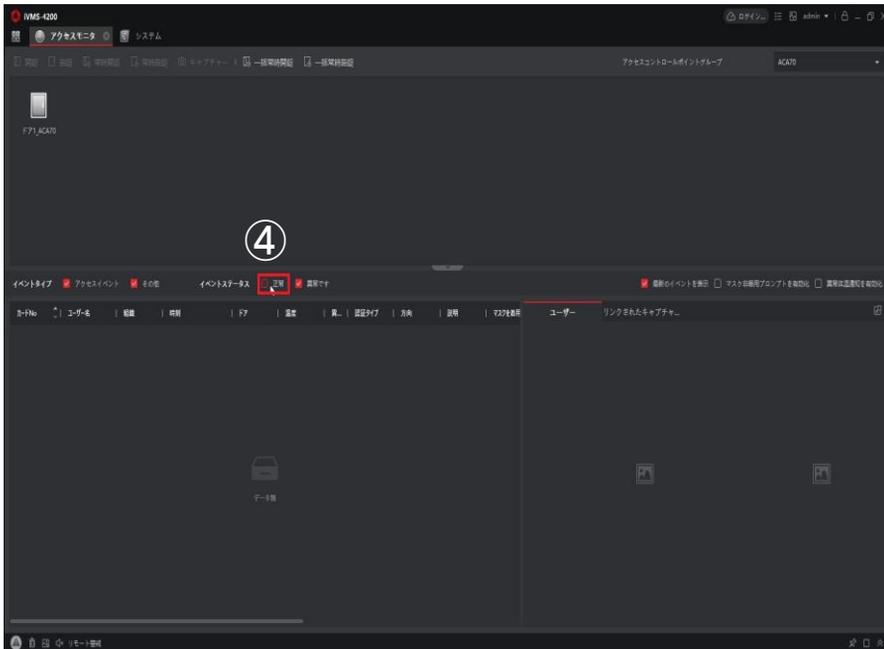


①メイン画面[アクセスモニタ]を選択

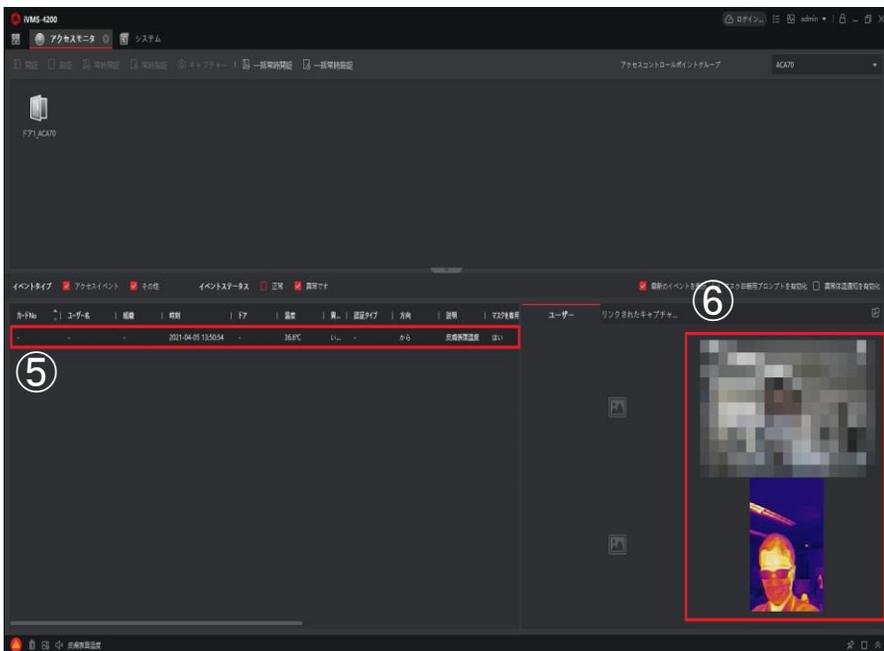


②画面右上アクセスコントロールポイントグループの▼をクリックする

③モニタリングする端末を選択

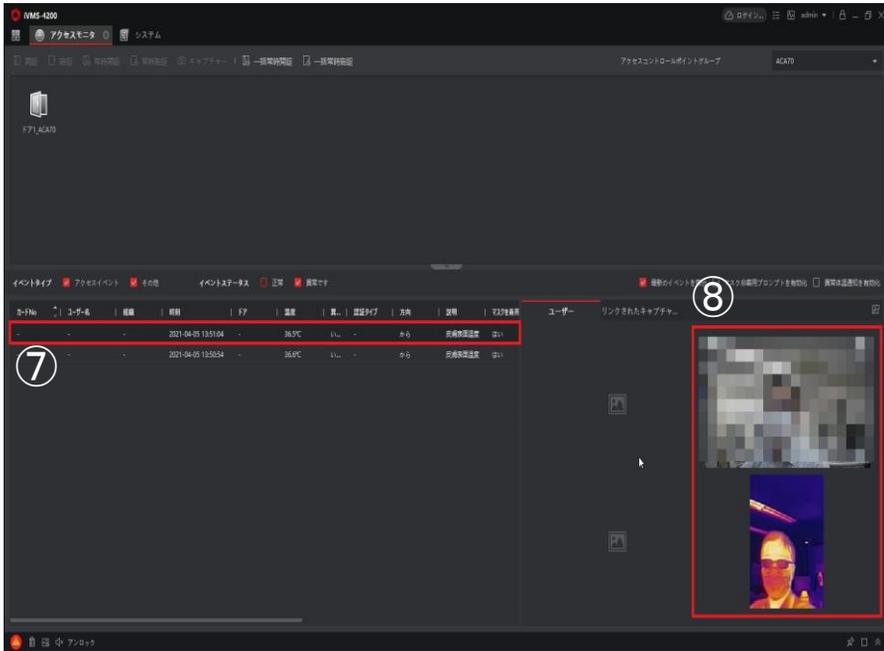


④画面中央の[イベントステータス]の[正常]のチェック☑を外す



⑤機器本体で体表面温度を検知するとリアルタイムで閲覧できます

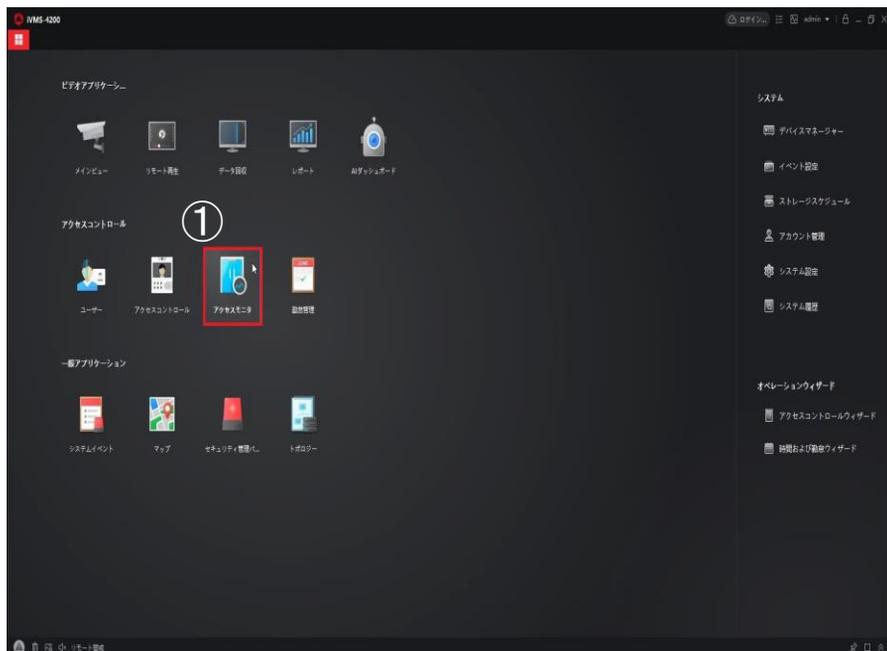
⑥検知時の画面キャプチャが表示されます



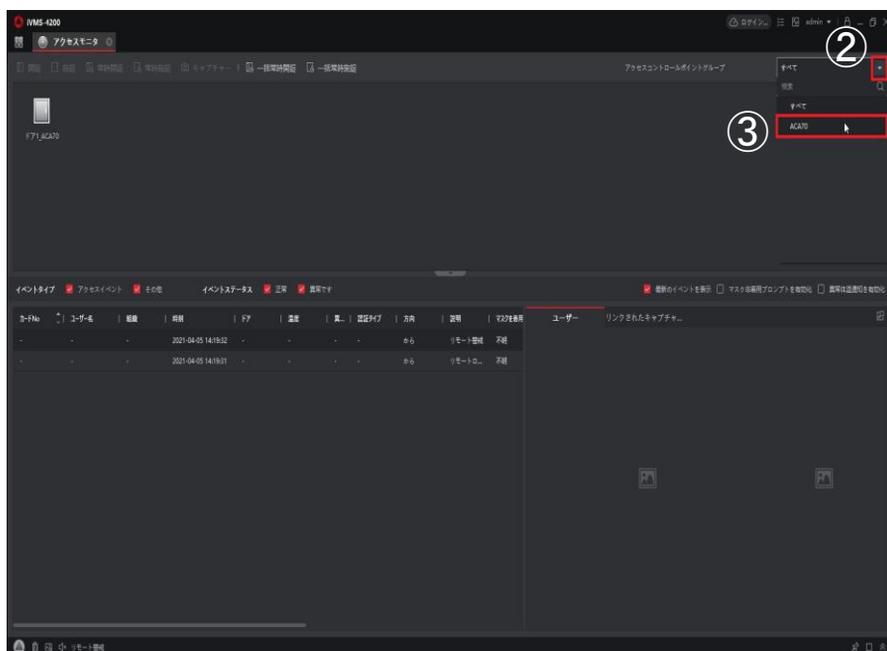
⑦再度検知をすると続けてリアルタイムで更新されます

⑧検知時の画面キャプチャが表示されます

※機器本体設定 体温測定のみ無効時

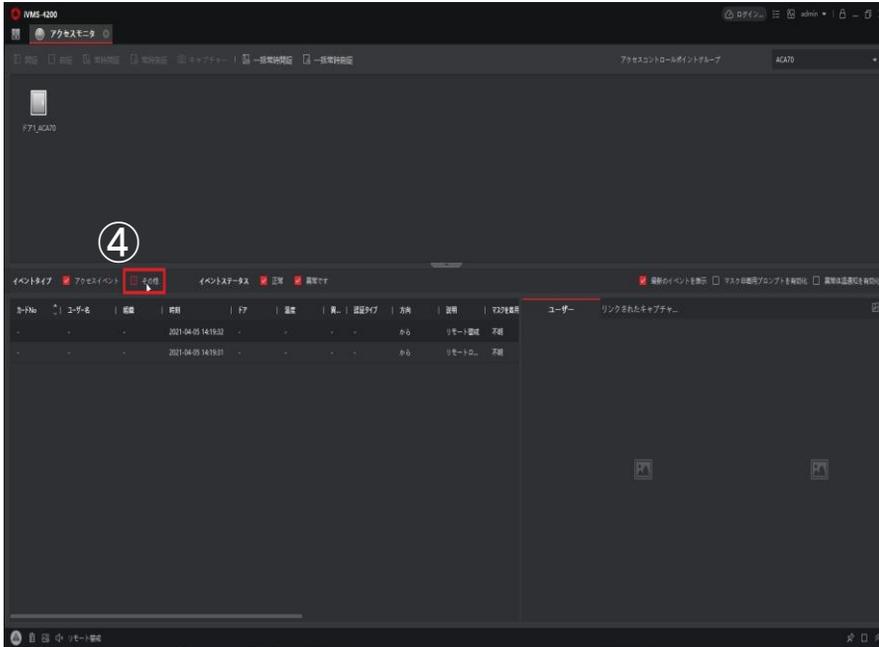


①メイン画面右側[アクセスモニター]を選択

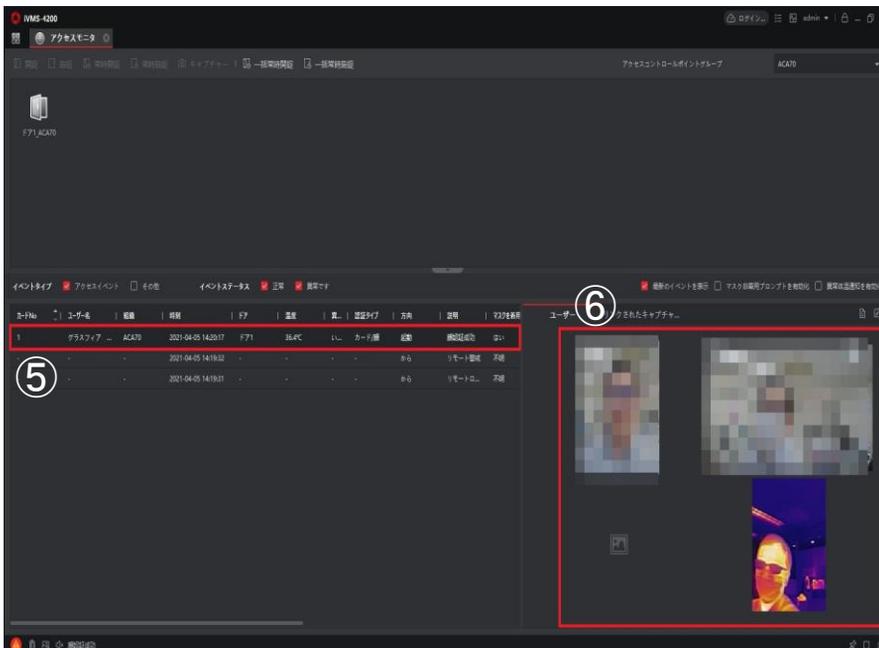


②画面右上アクセスコントロールポイントグループの▼をクリックする

③モニタリングする端末を選択

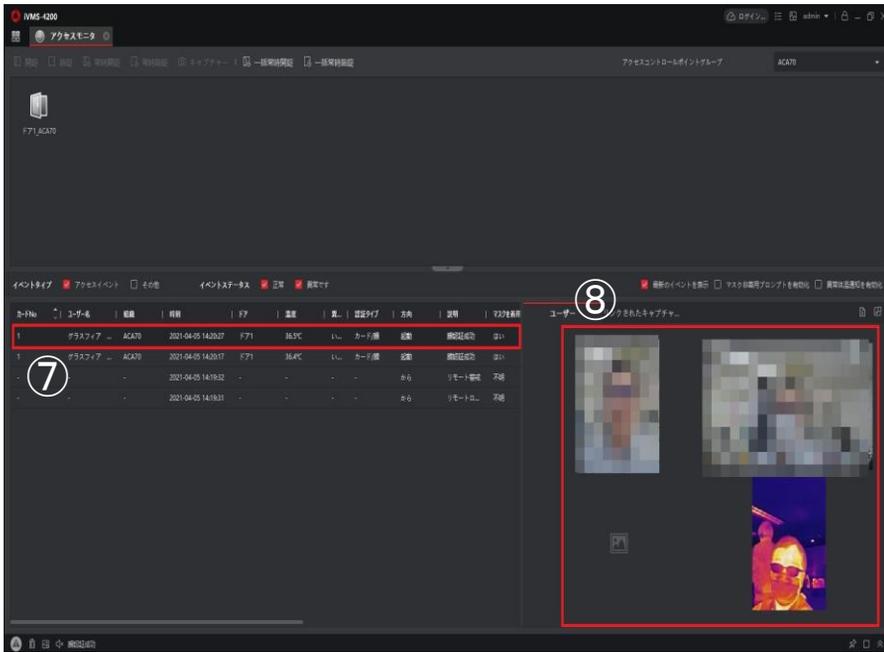


④画面中央の[イベントタイプ]の[その他]のチェック☑を外す



⑤機器本体で体表面温度を検知するとリアルタイムで閲覧できます

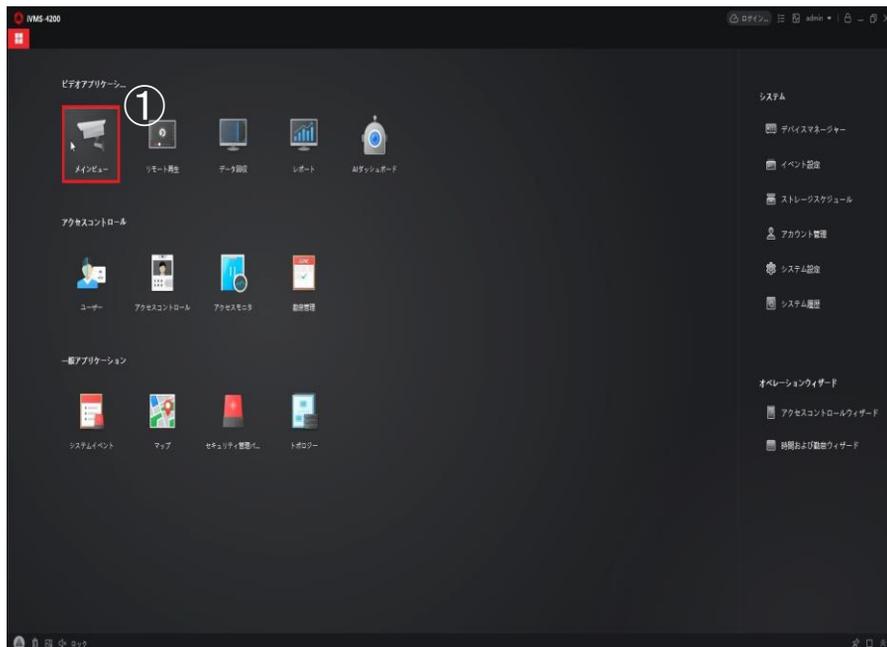
⑥検知時の画面キャプチャと登録ユーザー画像が表示されます



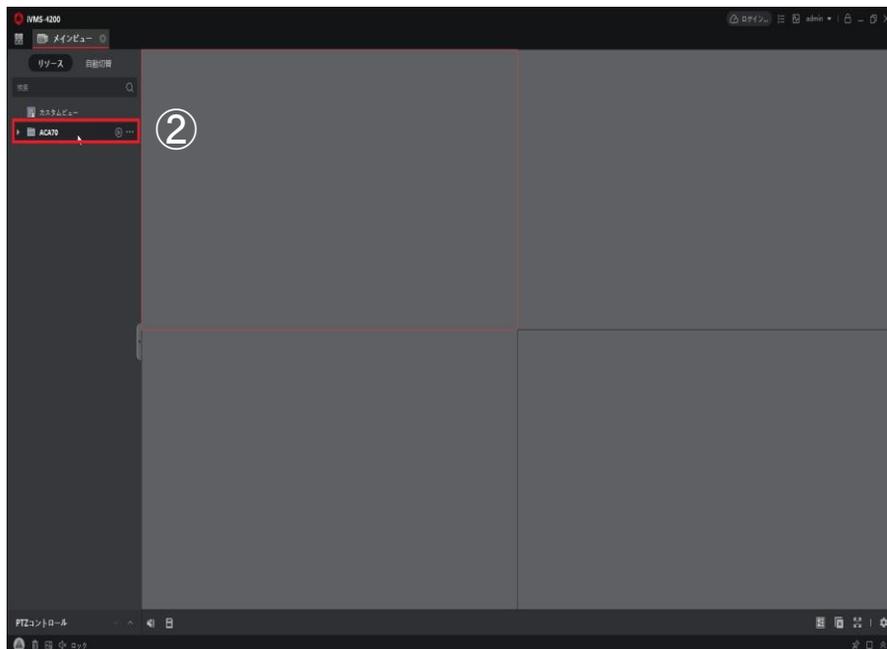
⑦再度検知をすると続けてリアルタイムで更新されます

⑧検知時の画面キャプチャが表示されます

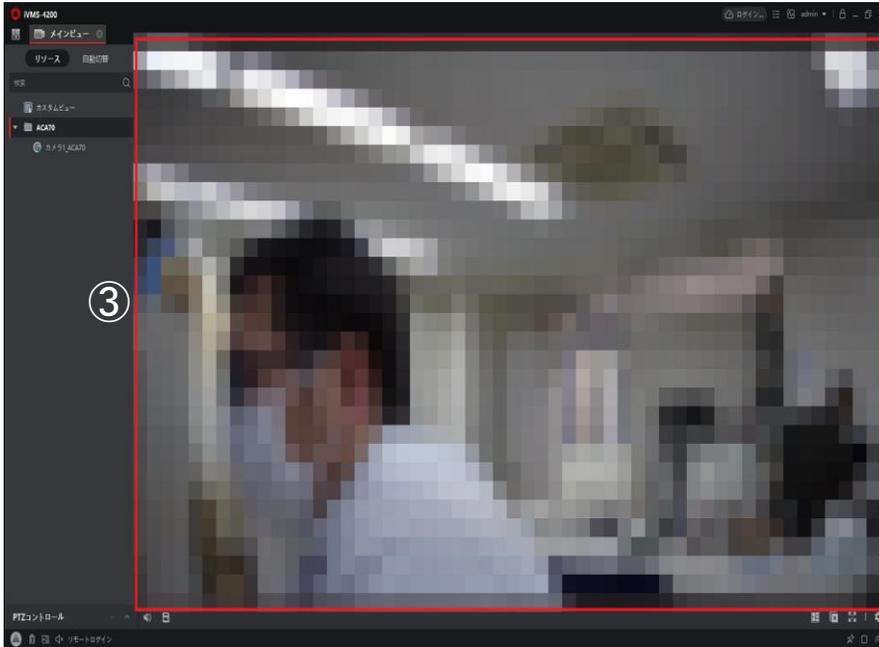
4.ライブビュー閲覧



①メイン画面左上
[メインビュー]を選択

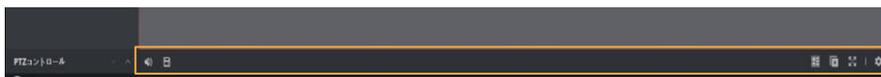


②登録しているデバイスが
左側に表示され、映像を
見たいデバイスをダブル
クリックする



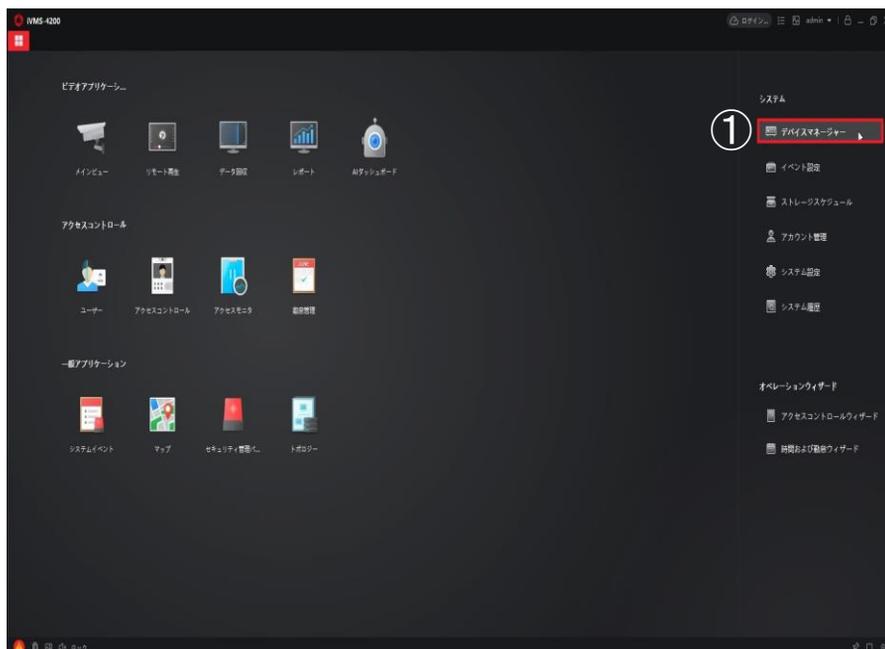
- ③デバイス登録されているカメラが自動で立ち上がります。
※自立型サーマルカメラは映像のみで、温度表示はされません。

※ライブビュー画面下アイコン紹介

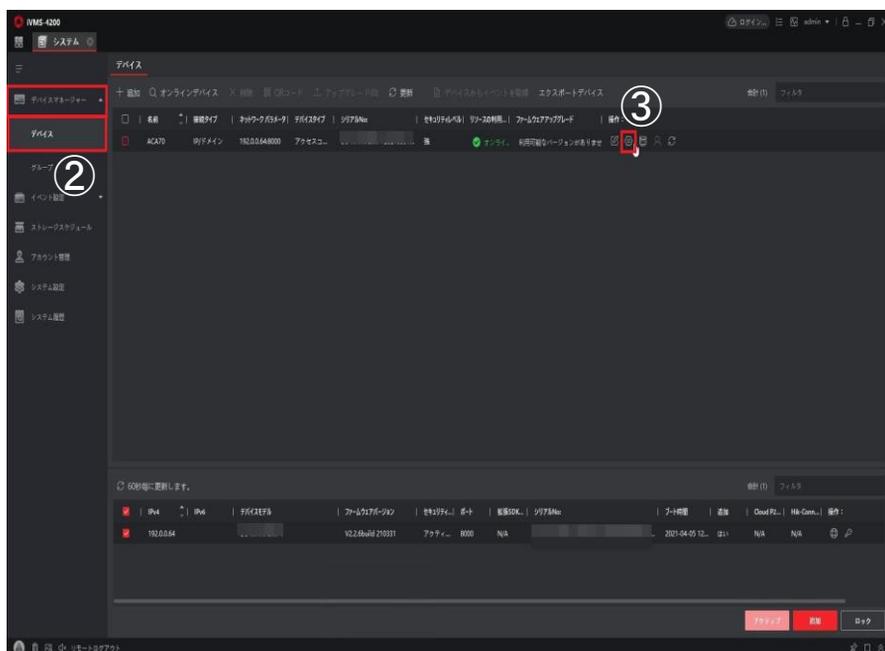


-  ミュート
-  カスタムビュー登録
-  分割画面設定
-  ライブビュー停止
-  フルスクリーン
-  設定

5.パスワード変更手順

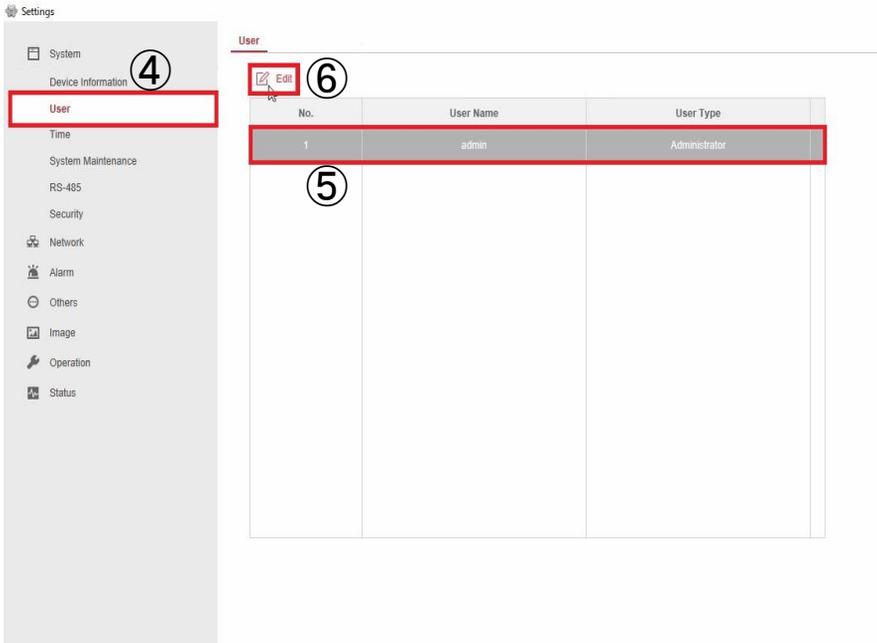


①メイン画面右側[デバイスマネージャー]を選択



②左部[デバイスマネージャー]
内の[デバイス]を選択

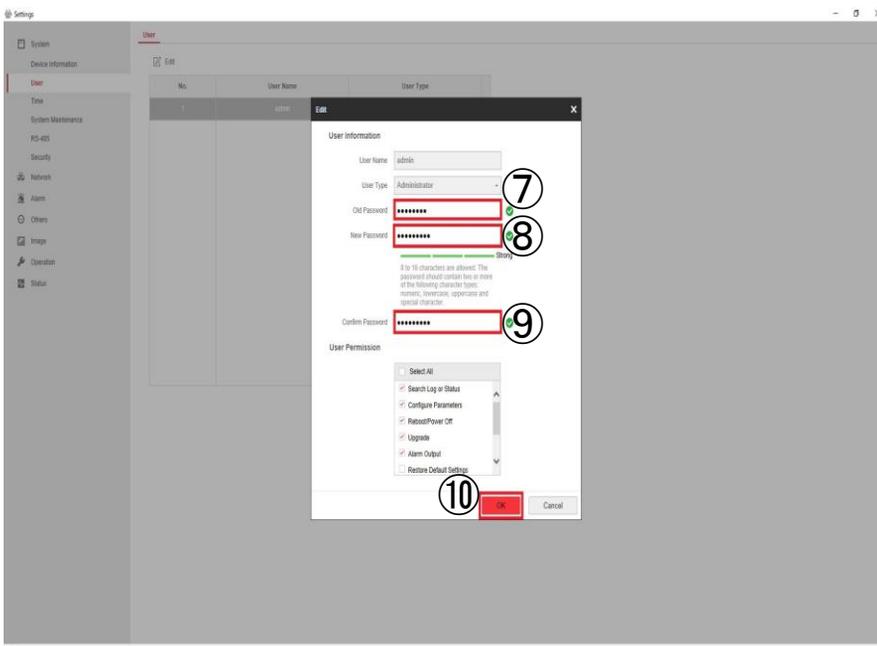
③  をクリック



④[System]-[User]を選択

⑤登録されている[ユーザー]をクリック

⑥[Edit]を選択

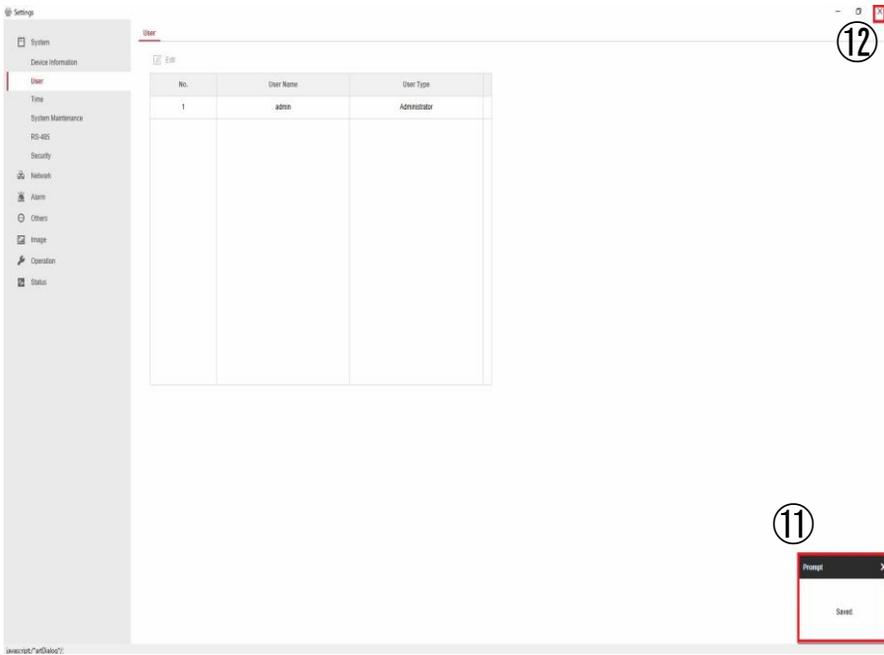


⑦[Old Password]に[現在のパスワード]を入力

⑧[New Password]に[新しいパスワード]を入力

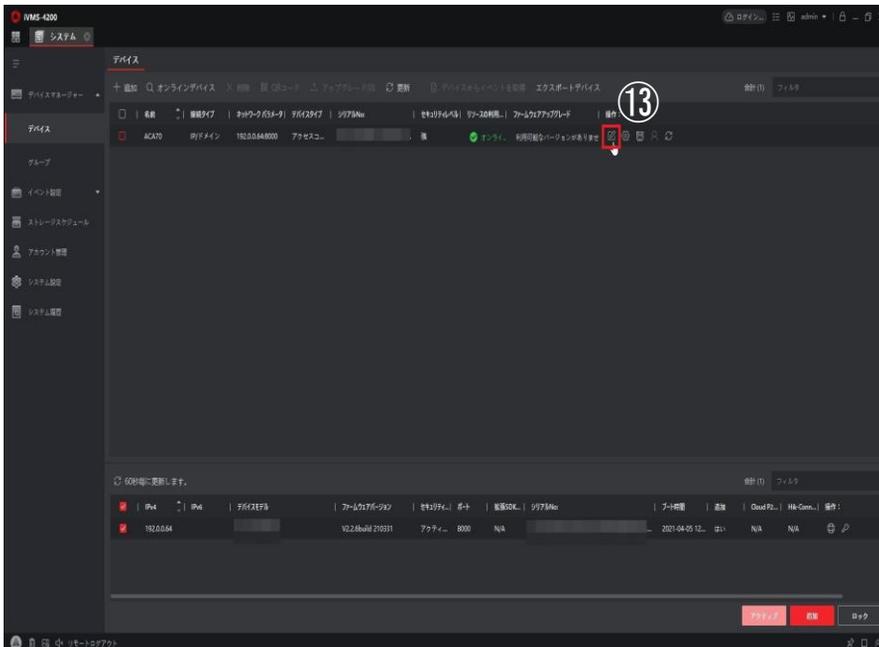
⑨[Confirm Password]に[新しいパスワード]を入力

⑩[OK]を選択

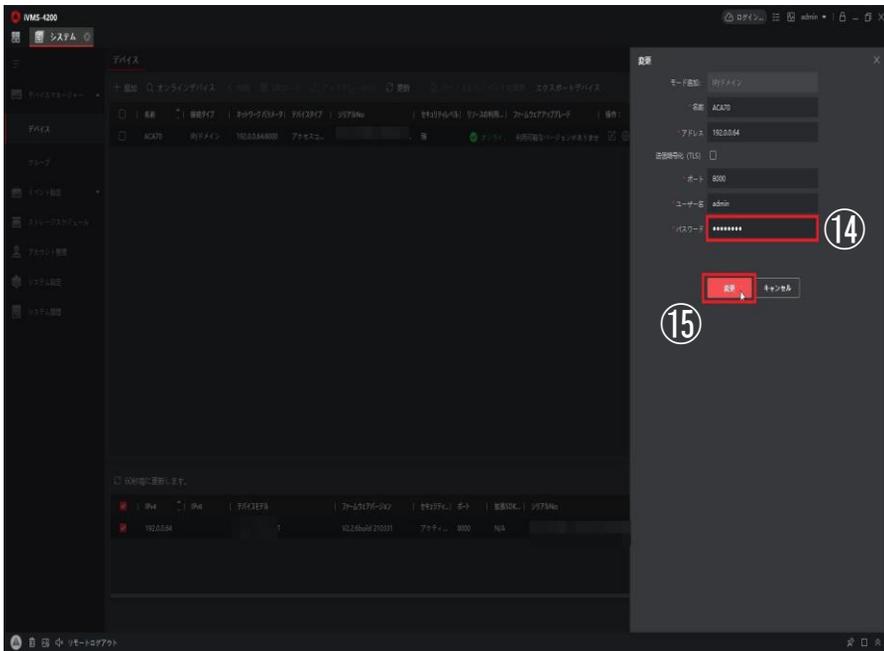


⑪画面右下に[Saved]が表示されたことを確認

⑫[X]で閉じる

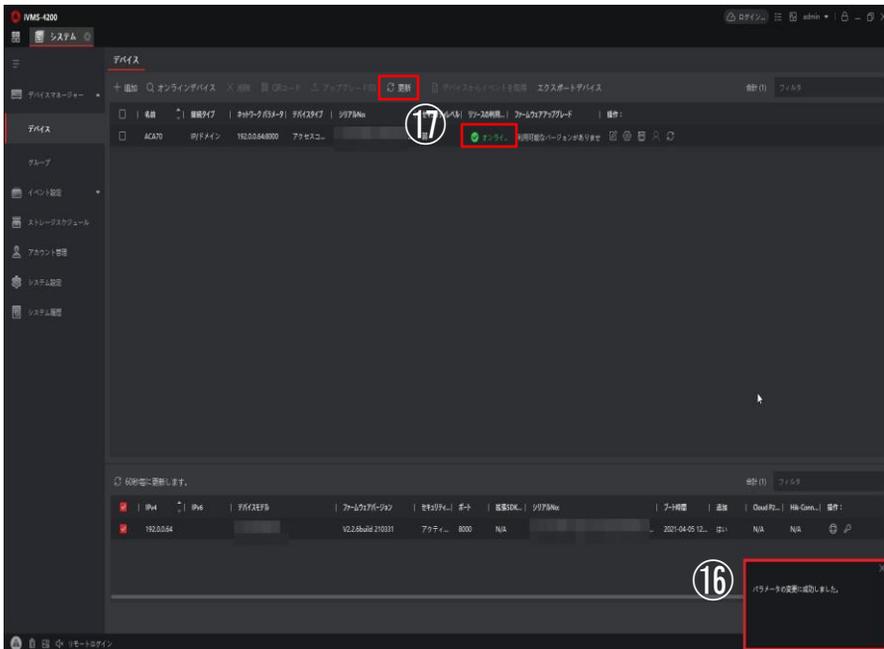


⑬登録してあるデバイス右側の✎を選択



⑭ [パスワード]の部分に[新しく設定したパスワード]を入力

⑮ [変更]をクリック



⑯ 画面右下に[パラメーターの変更が成功しました]が表示されていることを確認

⑰ 上部[更新]をクリックし、**オンライン**表示になっていることを確認し、変更完了

